

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.115

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	ブランド産地推進事業(水産)	担当部署	経済建設部 経済局 水産振興室	
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市農林水産振興事業補助金交付要綱 徳島県農林水産政策関係事業補助金交付要綱	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業 期間	開始	平成 <input type="text"/> 19 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと				終期
(小項目)		農林水産業				
施策	6	水産業の振興				
基本事業	2	漁業経営の安定化とブランド化の推進				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	本市の特産物「鳴門鯛」「鳴門わかめ」等の販売の促進及び販路の拡大により、本市の基幹産業である水産業の振興を図る。		事業 内容 (R1)	①新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や、「鳴門わかめの料理教室」、県内外でのPR活動等を実施する。 ②若手漁業者の活動を支援し、水産物のPR及び消費拡大、後継者育成を推進する。				
実施方針	本市水産物の消費促進及び販路拡大のため、市内での料理教室や県内外でのPR活動等を実施する。また、若手漁業者の活動を支援し、水産物のPR及び消費拡大、後継者育成を推進する。			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	県内外PR活動	6	5	5	5	5	回
	2	料理教室等イベント開催回数	7	6	7	7	7	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	県内外PR活動来場者数		10,000	3,400	5,000	5,000	5,000	人

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	1,782	1,782
		1,782	0	1,782	1,782	1,782

事務事業名	ブランド産地推進事業(水産)
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	本市水産物のPRのため、県内外でのイベントの開催等を行うとともに、魚のさばき方教室を実施した。 東京で実施している鳴門市農水産物フェアについては、新たな試みとして、従来のイベント会場での販売形式から形を変え、市内生産者と現地の事業者との試食商談会という形で実施した。 ただし、2月、3月のわかめ収穫期に予定していたイベントや料理教室については、新型コロナウイルス感染症の関係で中止となった。 また、市内の若手漁業者の活動として、ハマチの餌やり体験や水産物のPRや販路開拓に取り組んだ。
--------	-----------	---

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 県内外PR活動	5	3	6	6	6	回
	2 料理教室等イベント開催回数	6	6	7	7	7	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	県内外PR活動来場者数	3,400	2,030	5,000	5,000	5,000	人
	目標達成率(実績/目標)		40.6				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	3,189,790	0	1,368,461	0	1,368,461
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,189,790	0	1,368,461	0	1,368,461

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		未達成		事業全体の進捗状況		未達成	
成果指標に対する評価	指標名	県内外PR活動来場者数		成果指標に対する所見	新型コロナウイルス感染症の影響で、わかめ収穫期に開催予定としていたイベントが中止となったことや、東京で実施している「農水産物フェア」について、例年と形を変え、市内生産者と現地事業者との試食商談会という形で実施したため、来場者数としては減少する結果となった。		
	目標	5,000	人				
	実績	2,030	人				
	評価	D:目標を達成できなかった					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、わかめ収穫期の2月、3月に開催予定としていたイベントや料理教室が中止となったことや、東京でのフェアの形態を変更したことから、指標である来場者数は減少する結果となった。 ただし、東京での試食商談会という形で実施した農水産物フェアでは、本市の生産者と現地事業者との新たな結びつきを構築するとともに、関東圏への出荷の際の配送料の問題など、販路拡大に向けた課題も確認され、一定の成果をあげることができたことから、これらの結果を踏まえ、より効果的な本市水産物のPR方法について、検討を進める必要がある。 また、新型コロナウイルス感染症により、特にタイやハモなどの高級魚の魚価に大きな影響が出ていることから、インターネット販売の支援など、あらたな販売促進に向けた支援施策が必要となる。				
----	---	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援 ④インターネット販売拡充の支援
	令和3年度	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援 ④インターネット販売拡充の支援